

これってどっち？資源物と埋立ごみ

➤ **資源物**・・・大きく分けて次の3種類。酒田地区広域行政組合のリサイクルセンターで、素材ごとに分類しリサイクルされます。

1 容器びん・缶



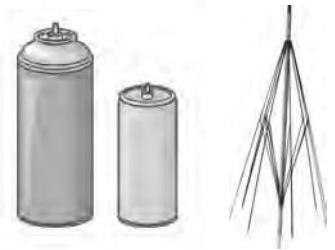
- ×ビールびんと一升びんは販売店に返却してください
(販売店で回収できないときは資源物へ)
- ×びんのふたはもやすごみへ(直径5cm超は資源物)
- ×汚れやさびのひどいものは埋立ごみへ
- ×農薬等の薬品が入っていたものは埋立ごみへ
- ドレッシングや缶詰などはよくすすいでから
- 化粧品のびんは中身を使い切ってから

2 なべ・フライパンなど (金属製の調理器具)



- ×土鍋は埋立ごみへ
- ×包丁や金串等の危険物は埋立ごみへ
(危ないので紙に包んでから)
- 焦げ付きOK
- 柄ははずさなくてOK
- ホーロー製のなべ
- 金属製のざるやボウル
- 保温や保冷ができるボトル
- 電気ポット・トースター

3 スプレー缶・傘の骨



- ×スプレー缶の中身を残さない
(ガス抜きキャップを使いましょう)
- ×スプレー缶に穴をあけない(危ない!)
- 傘は分解して出してみよう!
骨組み⇒資源物
ビニール布・持ち手⇒もやすごみ
分解が難しいときは埋立ごみへ

➤ **埋立ごみ**・・・最終処分場(埋立地)に直行します。埋立地の延命化のため、袋に入れるときは資源物が入っていないか今一度確認しましょう。割れたものは危険なので紙に包んで出しましょう。

1 茶碗・皿・鉢など (陶磁器類の製品)



- ×袋たっぷりNG。1/3を目安に!
(ごみ袋が破けます)
- 少量の土・砂・石
- コンクリートブロックは1個まで

2 コップ・鏡・蛍光管 (ガラス製品)



- 電球や蛍光管は割らないで、購入時のケース等に入れて出してください
- 魔法瓶(中がガラス製のもの)
- めがね、虫めがね、顕微鏡

3 カメラ・ドライヤーなど (小型の電化製品)



- ※市では年に2回、小型家電回収を行っています。対象品目はイベントが近くなったら広報等でお知らせします。
- 腕時計・置時計(20cm超は粗大ごみ)

こんなものは？



ライターは埋立ごみ
(ガス抜きしてから)



ペンキ缶は中身を
空にし資源物



一斗缶やポリタンクは粗大ごみ



アルミホイルはもやすごみ



コード類は1m以内に
切ってからもやすごみ



布団類は粗大ごみ



おもちゃは20cmまではもやすごみ
20cm超えたら粗大ごみ
(電池は必ず外してから！少量の金属はOK)



電池類は販売店等の
回収を優先に！
難しいときは埋立ごみへ



消火器は専門窓口へ
(問合先：消火器リサイクル推進
センター ☎03-5829-6773)

粗大ごみ・多量ごみの処分方法について

粗大ごみとは、一般家庭から出される家具や家電のことで、目安として1辺の長さが20cm以上のものです。事業用で使っていたものは受入れできません。処分方法は、次の2つの方法があります。
(エアコン・テレビ・冷蔵庫(冷凍庫)・洗濯機・衣類乾燥機・パソコンは取り扱い出来ません)

◆ごみ処理施設(広栄町)に持ち込む場合

- ・受付：月曜日～金曜日 午前8時30分～午後4時30分(祝日受付可 1/1～3は休み)
- ・手数料：10kgまでごとに108円
- ・問合せ：酒田地区広域行政組合(広栄町三丁目133番地 ☎31-2882)

◆収集を依頼する場合

専用受付電話番号 ☎31-5325

委託業者につながります。
品目や数量などをお伝えください。

- ・受付：月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分(祝日受付可 1/1～3は休み)
- ・手数料：専用受付電話番号でお問い合わせください。

ご依頼の多い時期は、申込み日から回収希望日まで日数がかかることがありますのでご注意ください。

ごみステーションのルールを守りましょう！

ごみステーションは、自治会が管理しています。自治会では、カラスなどからごみ袋を守るため様々な工夫をしたり、ごみ収集後に清掃をしたり、きれいな町づくりのため日々活動しています。しかし、残念ながら、ごみ出しルールが守られていないことが見受けられます。もう一度、ごみ出しルールを確認しましょう。

- 其の一 指定された日の朝に出します。(時間はごみカレンダーで確認)
- 其の二 自分が住んでいる地区以外のごみステーションには出せません。
- 其の三 ごみの分別を守り、指定のごみ袋で出します。
- 其の四 商店や事業所のごみは出せません。

